

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ありすく〜るジュニア		
○保護者評価実施期間	R6年 10月 7日		～ R6年 10月 26日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	26	(回答者数) 13
○従業者評価実施期間	2024年 12月 1日		～ 2024年 12月 30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 2月 21日		(最終更新) 2025年 3月 10日

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	ありパークでの活動	<ul style="list-style-type: none"> ・自転車の練習 ・粘土を掘る ・かまどで火起こし ・木工 ・自然遊び 	ありパークでの活動にて、今後子どもたちに多くの成功体験、経験の機会を提供していく
2	野外活動	<ul style="list-style-type: none"> ・登山、ハイキング、自然遊び 感覚統合を意識できる活動内容	これまでの野外活動に加え、バリエーションを増やしさまざまなアクティビティをプログラムに取り入れていきたい。
3			

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	療育的な活動において、スペースが手狭になることがある/ 職員が足りないと感じる時がある	利用児童数に対し適切な基準は満たしているが、もっと広くスペースを使いたい。/ 活動内容によって目が行き届くか、支援が行き届いているかを感じる時がある。	法人内の別事業所の活用していく。/ ミーティングにて役割分担をさらに徹底して行い、社内研修や社外研修にてスタッフひとりひとりのスキルアップを図り支援の質をより向上していく。事前に活動内容を把握し適切な人員配置に努める。
2	事業所と地域とのつながり	事業所の行事に地域住民を招待するといったことはしていない。	市のこどもマーケットや、近隣自治体のイベントに参加させていただいたが、継続して行っていくことで地域社会との連携を図っていきたい。
3			